

既存添加物の安全性見直しの状況(平成16年6月現在)

既存添加物		489品目
1. 安全性評価済みの品目		228
	平成8年度厚生科学研究 1	39
	平成11年度既存添加物の安全性評価に関する調査研究 2	13
	平成15年度既存添加物の安全性の見直しに関する調査研究	17
	国際的な評価が終了しているもの(JECFA、FDA等)	159
2. 安全性情報を収集している品目		62
	国立医薬品食品衛生研究所の専門家からなる検討会において整理検討中のもの	6
	反復投与毒性試験及び遺伝毒性試験の実施中のもの	37
	反復投与毒性試験及び遺伝毒性試験の結果から、慢性毒性試験/発がん性試験等の追加試験を実施しているもの	14
	販売調査等により流通実態の報告のあったもので反復投与毒性試験及び遺伝毒性試験の実施を予定しているもの	5
3. 基原、製法、本質等からみて安全と考えられ、早急に検討を行う必要はない品目		137
4. 流通実態の確認できない品目		61
	消除予定添加物名簿に記載している品目(平成16年2月告示)	38
	流通実態の再調査を要する品目	23
5. 食品安全委員会に評価依頼した品目		1

1:アカネ色素はその後の情報に基づき追加試験を実施し、平成16年6月18日食品安全委員会に評価依頼済み。ツヤプリシン(抽出物)はその後安全性情報が得られたことから、国立医薬品食品衛生研究所の専門家からなる検討会において検討する予定である。

2:平成11年度厚生労働科学研究において評価の終了した「氷核菌細胞質液」については消除予定添加物名簿に記載されているため、この部分から除いた。